

事務事業マネジメントシート

事務事業名		スポーツ推進基金積立金				本年度担当課	国体推進課	
						前年度担当課	総務企画係	
政策 体系	基本目標	02	新たな流れの創造による賑わうまちづくり			新規・継続	新規事業	
	政策	02	スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり			実施計画・一般	一般事業	
	施策	01	スポーツツーリズムの推進			市単独・国県補助	市単独事業	
	基本事業	02	スポーツを支える環境づくり			任意・義務	任意の事業	
予算 科目	会計	款	項	目	予算事業名			
	一般	10	05	01	スポーツ推進基金積立金			
事業計画		単年度繰り返し		事業期間	令和4年度 ~			
根拠法令・条例等								

1. 事務事業の現状把握【D0】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段 (事務事業の主な活動内容を記入します。)																																											
事業概要 (具体的な事務事業の活動内容・進め方)					令和4年度実績 (令和4年度に行った主な活動内容)																																						
国民体育大会が開催され、そのレガシーを引き継ぐ事業として、スポーツ推進基金を設立する。					スポーツ推進基金に関する法令の整備																																						
					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>活動指標</th> <th>単位</th> <th>R3年度 (実績)</th> <th>R4年度 (実績)</th> <th>R5年度 (目標)</th> <th>R6年度 (目標)</th> <th>R7年度 (目標)</th> </tr> <tr> <td>基金を活用した行事</td> <td>回</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </table>					活動指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)	基金を活用した行事	回	0	0	1	2	2																				
活動指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)																																					
基金を活用した行事	回	0	0	1	2	2																																					
②対象 (この事務事業は誰・何を対象としていますか?)																																											
主に市民					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>対象指標</th> <th>単位</th> <th>R3年度 (実績)</th> <th>R4年度 (実績)</th> <th>R5年度 (目標)</th> <th>R6年度 (目標)</th> <th>R7年度 (目標)</th> </tr> <tr> <td>市人口</td> <td>人</td> <td>116,982</td> <td>115,700</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>					対象指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)	市人口	人	116,982	115,700	-	-	-																				
対象指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)																																					
市人口	人	116,982	115,700	-	-	-																																					
③意図 (この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)																																											
スポーツ分野において基金を活用することで、発展的かつ特色あるイベントの実施					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>成果指標</th> <th>単位</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">全国大会に出場する個人・団体</td> <td rowspan="2">人・組</td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>171</td> <td>294</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	全国大会に出場する個人・団体	人・組	目標					実績	171	294						目標							実績				
成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度																																					
全国大会に出場する個人・団体	人・組	目標																																									
		実績	171	294																																							
		目標																																									
		実績																																									
④結果 (どのような結果に結びつきますか?)																																											
国体のレガシーを引き継ぎ、スポーツに対する市民の意識を向上させる。					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>上位成果指標</th> <th>単位</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">週に1回以上スポーツに親しむ市民の割合</td> <td rowspan="2">%</td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>42.4</td> <td>39.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					上位成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	週に1回以上スポーツに親しむ市民の割合	%	目標					実績	42.4	39.2						目標							実績				
上位成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度																																					
週に1回以上スポーツに親しむ市民の割合	%	目標																																									
		実績	42.4	39.2																																							
		目標																																									
		実績																																									

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (目標)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)	
	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	
	地方債	千円	0	0	0	0	0	
	その他	千円	0	0	0	0	0	
	一般財源	千円	0	30,000	0	0	0	
	事業費計(A)	千円	0	30,000	0	0	0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
					積立金	30,000		
人件費	職員従事工数	人工	0	0	0	0		
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	30,000	0	0		

B表（事後評価シート）

事務事業名	スポーツ推進基金積立金	本年度担当課	国体推進課
		前年度担当課	総務企画係

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	国民体育大会の開催を契機に、そのレガシーを引き継ぐことを目的として、基金を創設した。
②事務事業を取り巻く環境（対象者や国・県などの法令等、社会情勢など）は事務事業の開始時期と比べてどのように変化していますか？	全国各地においても、国民体育大会開催後における機運の情勢は、様々なアイデアをもとに、各種イベントが実施されている。
③この事務事業に対して、当該年度中、関係者（市民、議会、事務事業対象者）からどのような意見・要望がありますか？	国民体育大会のレガシー事業として、末永く継続してほしいとの要望あり。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	なし

2. 事務事業の事後評価【Check】

①政策体系の整合性	②実施主体の妥当性	③対象・意図の妥当性	④事業費・人件費の削減余地
結びついている	市でなければできない	妥当である	削減の余地はない
⑤類似事務事業との統合・連携の可能性	⑥類似事務事業の名称	⑥成果向上余地前年度評価結果	⑦左記に対する取組結果
類似事務事業はない			向上した
⑧取組結果の理由			⑨事務事業の成果向上余地
国民体育大会のレガシー事業としての位置づけができた。			成果向上余地がかなりある
⑩A表の成果指標の目標が達成できた理由、できなかった理由		⑪目標達成に向けて必要となる取組内容	
国民体育大会開催後については、盛り上がりを維持することが課題であったが、基金を創設することで、その機運を維持している。		さのマラソン大会などのイベントにおいて基金を活用し、特色ある大会を実施できるよう取り組む必要がある。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 事務事業の評価結果				(2) 今後の事務事業の方向性	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題（壁）とその解決策
目標達成度	大			現状維持（従来通り実施） * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。	基金の活用方法が課題
	中		○		
	小				
	成果向上余地				